

限りなく広がる未来へ 力強く 羽ばたこう

ひこばゆ

発行 公民館
君津中央公民館
君津市久保2-13-2
TEL.0439(50)3980
FAX.0439(54)9888
発行責任者 川名 照



平成31年成人を祝う集い

1月13日の中央公民館は晴れ着姿の新成人97名の華やかな笑顔で溢れていました。「成人を祝う集い」は新成人が中心となり実行委員会を組織し、秋頃から打合せを重ね企画運営されています。当日は多くの来賓やご家族の見守る中、厳かに式典が催されました。新成人が自ら作り上げた「成人を祝う集い」は、懐かしい仲間との再会に、中学校時代に想いを馳せつつ、大人としての決意が感じられる素晴らしいものとなりました。

自覚を持つ

成人を祝う集い実行委員長 黒木 善太



私たちは20歳を迎え、すでに仕事に就いている人もいれば、学生として学業に励んでいる人、家庭のある人もいます。新たに自分ひとりであることが段々増えていき自由になる反面、これまで以上に責任を持たなくてはならない場面が段々増えていきます。これからそれぞれの道を歩んでいく中で、私たちは自覚を持ち行動していかなくてはならないと思っています。

「自覚を持つ」とは具体的にどうすれば良いのでしょうか。自分自身の行動に責任を持つことは重要ですが、それだけでは無いと思います。これまで来てきたものも決して自分ひとりの力だけではなく、先生をはじめ地域の皆様、家族、友人の支えがあったからで、そのことを理解し感謝をすることが重要です。会場には「シャッター押しませ隊」を組んでお祝いし、スチーム「うたごえボランティア」も参加し、若者の門出を一緒に祝いしました。公民館は「うたごえボランティア」の場所。人はたくさんいる中、わりの中で育っていくものだと思います。これからこの集いを通して一人ひとりの胸に刻まれた夢や希望、そして二十歳の「自覚」を持って、限りなく広がる未来へ羽ばたいていってほしい。

自覚を持つ

と思います。「自覚を持つ」ためには責任と感謝が大切であると考えられています。今こんな立派なことを言っていますが、私がこのことを実感したのはほんの一年半くらい前、大学に入學して一人暮らしを始めた時です。家に一人でもいなればならない。心細くなった時が何度もありました。いつも陰で支えてくれた家族や友人の存在は計り知れないほど大きかったです。自分を支えてくれたことは、必要だけと満たされない状況となつた時など、意識しないといけないことが多いように思えます。そのような状況にならなくても、感謝の気持ちを持つことで、周りの支えを意識し気付くことができるのだと思います。

ですから、私達は、自分自身の行動に責任と感謝の気持ちを持つことで、成人としての「自覚を持つ」これからの人生を歩んでいきたいと思います。私たちは成人になったとはいえ、まだまだ自分自身を成長させなければなりません。これからも温かい目で見守っていただけると嬉しいです。よろしくお願ひします。

中央HERO場

うたごえボランティアの皆様



前列左から3人目(石井)

「ありがと」
さくらコース 石井 洋子
本年1月13日成人を祝う集いに「うたごえボランティア」11名が参加しました。成人される方の希望曲はファンキーモンキーベイビーズの「ありがと」という難曲で、日頃コーラスの練習に励んでおります私たちが、目を白黒させながら練習「ラブ」の曲を皆で歌い上げました。成人された皆さんに熟年世代の私たちのガンバリが少しでも伝わり、これから一人として未来に向かって邁進していかれますことをお祈りしたいと思います。

避難訓練を実施

慌てず 落ち着いて、そしてすみやかに



1月25日に開催した定期利用サークル研修会の中で避難訓練を実施しました。当日は多目的ホールで避難経路等の説明後、普段利用している会議室に移動してから訓練を開始。火災を想定して館内に一斉放送を流し、研修会の参加者ほか、サークル活動中だった全ての皆さんが非常口・非常階段から屋外に避難しました。「初めて非常階段を歩いた」という方が多く参加者からは「いざという時に焦らずに行動できそう。サークルの会員同士でも避難経路等について共有します」との声が多く聞かれました。この健康講座を実施しました。定員を超える申込み頂き、会場となった上湯江自治会館には毎回元気いっぱい笑顔が溢れていました。

貞元分館趣味教養講座

「ロコモ体操」をご存知ですか？ロコモとは「ロコモティブシンドローム」の略で、筋肉や骨、関節などを動かす部分のこと「ロコモ体操」は、立つ・歩くなどの日常生活を維持できる様に、手軽に楽しく行う運動です。貞元分館事業、趣味教養講座としてヨガインストラクター鈴木まゆみ先生をお招きし、11月13日・20日・12月4日の3回にわたり「楽しく始

